

日本の寺院



PARIS

初参加の 日本人大活躍!?

初参加の日本からは、幕府のほか、薩摩藩、佐賀藩も出展し、それぞれ日本の代表を名のった。そんな中、日本の商人や芸人、曲芸師たちのパフォーマンスが大いに受けた。



こま回りと
蒸気機関車。
たしかに
差はあるけど、
どちらも
好きだよ。



1867年 パリ万博 メイン会場とパビリオン

長い方が530メートル、短い方が400メートルの巨大な円形の会場が世界の話題に。国別のパビリオンが初めて登場し、遊園地やレストランも設けられ、万博がテーマパークのようになってきた！日本のパビリオンもこの中にあるかな？



海底のような水族館

現代ってこんなステキな水族館は見つからない。まるで、海底にもぐって見ていているような気がしてくる。今あつたらきっと人気スポットになるだろうね。どんな魚たちがこの中で泳いでいたんだろう。

庭園内でデモンストレーションをしている
道路用の蒸気機関車

蒸気機関車



昭武、ナポレオン3世に会う

14歳で幕府の代表としてパリに下りた
徳川昭武。

当時フランスの皇帝は
ナポレオン3世だった。



1867年 ノーベル、ダイナマイト発明

1868年 明治維新

1869年 スエズ運河開通



ナポレオン3世って
どんな人だったのがな?
昭武くんに会えたら
聞いてみたいな



幕府の代表は なんと14歳！

15代將軍徳川慶喜の弟、昭武が
代表として参加したのは14歳の
とき。フランスで勉強を続けるは
ずだったが、幕府が倒れそうにな
ったので半年で帰国。短い留学
だったけれど、勉強はしっかりし
ていた。帰りの日記はフランス語
で書いている。すごいね！